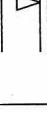
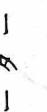
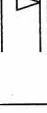
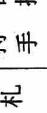
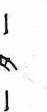
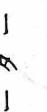
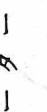
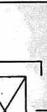


## 別表(1) 建物平面図等図示記号

(平面表示記号)

平面表示記号は、次の表により原則として縮尺1/100及び1/200に用いる。表にないものについては、尺度に応じ実形を書き、所要の説明を記入する。

表示事項	表示記号	表示事項	表示記号	表示事項	表示記号	表示記号	表示事項	表示記号
方位 矢印方向は北を示す	○	両引き戸	=====	※オートヒンジ	AH	※非常用進入口	◀	
出入口 建物主要出入口の位置を表示する	△	引違い戸 (I)	====	※常時閉鎖式防火戸	====	窓	—	====
出入口一般	—·—	片引き戸(II)	=====		====	窓	開き窓	====
両開き戸	フハフ	引込戸	=====	※防火戸	====	両開き戸	片開き戸	====
片開き戸	フ	雨戸	コ	※防火シャッター	甲防 乙防	回転窓	回転窓	====
自由戸	=D=	網戸	=====	※煙感知器	S	引違窓	引子付窓	====
回転戸	○	シャッタードア	コ---	※熱感知器	○	格子付窓	格子付窓	====
折たたみ戸	○~~~	※ドアチャック (ヒューズ装置付の場合)	FH	※自動閉鎖装置	E-R	網戸付き窓	網戸付き窓	====
伸縮間仕切	====	※フロアーヒンジ	FM	※連動制御器 操作部を有するもの		シャッター付き窓	シャッター付き窓	====

表示事項	表示記号	表示事項	表示記号	表示事項	表示記号	表示事項	表示記号
※プラインド付き窓	=====	吹抜け		小便器一般 隔板は必要に応じて 記入する		一般	 
※カーテン付き窓	=====	ダクトシステム エアストラット エクスチャージュ		ストール 略号を記入する		※排水ます	   
郵便受け	 	改め口		和式大便器		溝 必要に応じて 記入する (L.U.V)	
室名札	持手	リフート エレベーター		洋式便器		側 必要に応じて 記入する (L.U.V)	
階 昇り表示	一般階	水こう配		※屋内消火栓		敷地境界	
	最下階	ルーフドレン		※屋外消火栓		境界石	
スロープ	昇り表示	洗面器・手洗器		目地	縫隙	一般	
たてどい		スロップシンク		膨張縮		ベンチマーク	
				管		ボーリング位置	
				※排 管径及び管種を略号 で記入する			

表示事項	表示記号	表示事項	表示記号
斜面	↖ ↗	*端子盤	—
芝張	＼＼＼＼＼＼		
*石積擁壁	=====		
*コンクリート間知 ブロック積擁壁	=====		
*コンクリート擁壁	=====		
*量水器	M		
*ガスマータ	GM		
*電気マンホール	MH		
*電気ハンドホール	HH		
*分電盤	■		

\*印は必要ある場合の表示記号を示す。

(材料構造表示記号)

材料構造表示記号は、次の表により必要に応じて材料名及び仕上の種類を併記する。表にないものについては、尺度に応じ実形を書き、所要の説明を記入する。

表 示 事 項	表 示 記 号		表 示 事 項	表 示 記 号	
	縮尺1/100の場合 (縮尺1/200・1/300の場合 場合はこれに準ずる)	縮尺1/50の場合 (縮尺1/30の場合 これはこれに準ずる)		縮尺1/100の場合 (縮尺1/200・1/300の場合 場合はこれに準ずる)	縮尺1/50の場合 (縮尺1/30の場合 これに準ずる)
コンクリートおよび 鉄筋コンクリート			軽量鉄骨地下 間仕切壁		
鉄骨			木		
壁・床一般			木造壁		
軽量壁・床一般			鉄筋コンクリート造		 <small>(のみ柱形を表示する 端部および交点に)</small>
A L C			既製間仕切		
コンクリート ブロック壁			必要に応じ割付記入	スタッド式	パネル式

表 示 事 項	表 示 記 号		表 示 事 項		表 示 記 号
	縮尺1/100の場合 (縮尺1/200・1/300の場合 はこれに準ずる)	縮尺1/50の場合 (縮尺1/30の場合 はこれに準ずる)	縮尺1/100の場合 (縮尺1/200・1/300の場合 はこれに準ずる)	縮尺1/50の場合 (縮尺1/30の場合 はこれに準ずる)	
盤 地					
割 り					
砂 利 ・ 砂					
石 材 ま た は 疑 石					
れ ん が					
左 官 仕 上 げ					

表示事項	表示記号		
	縮尺1/100の場合 (縮尺1/200・1/300の場合はこれに準ずる)	縮尺1/50の場合 (縮尺1/30の場合にはこれに準ずる)	縮尺1/20の場合 (縮尺1/10の場合にはこれに準ずる)
筋 金 鉄 筋 (構造用)	Φ D		
	9 10		
	13		×
	16		Ø
	19		●
	22		○
	25		◎
	28 29		⊗
	32		◎
リベット 高力ボルト (構造用) 径は工事ごとに選定する			

## (建具開閉表示記号)

建具の開閉表示記号は、次の表による。表にないものについては、実形に応じた建具開閉表示記号をかき、所要の説明を記入する。

表示事項	表示記号	表示事項	表示記号	表示事項	表示記号
両引き	←→	回転	××	はめころし	FIX
引違い	↔	内倒し	△	すべりだし	△
片引き	→	つきだし	△	バランス	↓ ↑B
両開き	□	上げ下げ	↓ ↑	→印は開き方向を示す	

## (略号)

(略号)は、該当する交換規格による記号と同様の意味を有する。ただし、該当する交換規格による記号を使用する場合は、次の表による。表にないものについては、原則として略号を使用しない。

(略号)は、該当する交換規格による記号と同様の意味を有する。

項目	表示事項	表示略号	表示事項	表示略号
般	塔屋屋階	PRF	直径	d. $\phi$
	塔屋1階	P1F	半径	r. R
	屋階(塔屋のないもの)	RF	縮尺	S
	3階中2階	3FMF	センターライン	L
	中2階	MF	間隔	@
	1階、3階	1F・3F	厚さ	⑦
	地下1階	B1F	ダクトスペース	DS
	幅	W・w	パイプシャフト	PS
	高さ	H・h	エアーダクト	AD
	長さ	L・l	ダストシート	DST
構造	基準地盤面			GL
	基準床面			FL
	鉄骨鉄筋コンクリート	SRC	トラス、トラスばり	T
	鉄筋コンクリート	RC	サブトラス	ST
	鉄骨	S	ラチス	Latt
	軽量鉄骨	LGS	プレート	PL
	コンクリートブロック	CB	フラットバー	FB
	高温高圧蒸気養生軽量気泡コンクリート	ALC	あばら筋	STP
	床板	S	帯筋	Hoop
	壁	W	柱・はりの幅	b
	柱	C	柱・はりのせい	D
	間柱	p	厚さ	t
	基礎	F		
	布基礎	f		
	つなぎばり、基礎ばり	FG		
	大ばり	G		
	小ばり	B		

項目	表示事項	表示略号	表示事項	表示略号
材 料	調合ペイント塗り	OP	オイル塗りワックス拭き仕上げ	OF
	塩化ビニル樹脂エナメル塗り	VP	人造石研出し	人研
	アクリル樹脂エナメル塗り	AP	現場テラゾ塗り	現テラ
	フタル酸樹脂エナメル塗り	FP	石綿セメント板	
	合成樹脂エマルションペイント塗り	FP(1) FP(2)	フレキシブル板	石綿板(F)
	多彩模様塗料塗り	MP	平 板	石綿板(S)
	合成樹脂エマルション砂壁状吹付け	SP	軟 質 板	石綿板(N)
	合成樹脂エマルション砂壁状吹付け(外装用) 化粧用セメント吹付け(外装用)	リシン吹付け	吸音用あなあきせっこうボード せっこうボード	PGB GB
	油性ステイン塗り	OS	石綿けい酸カルシウム板	ケイカル板
	クリヤラッカーラッカーエナメル塗り	CL LE	フォームポリスチレン保温板 管 類 ビ ニ ル 管 遠心力鉄筋コンクリート管 鉄 筋 コンクリート管	FP板 V H R C
建 具	木製戸	WD	木製がらり	WG
	鋼製戸	SD	鋼製がらり	SG
	鋼製軽量戸	LD	アルミニウム製がらり	AG
	ステンレス製戸	SSD	ふすま	H
	アルミニウム製戸	AD	紙障子	P
	木製窓	WW	ドアチェック	DC
	鋼製窓	SW	フロアヒンジ	FH
	ステンレス製窓	SSW	ラバトリーヒンジ	LH
	アルミニウム製窓	AW	ピポットヒンジ	PH
	鋼製巻込みシャッター	SS	オートヒンジ	AH
	鋼製軽量シャッター	LS		

## (機器図示記号)

電気、機械設備等の機器図示記号は、次の表による。

## 電 力 設 備

記 号	名 称	備 考
(電燈)		
	けい光燈 天井付	
	けい光燈 天井付 (発電機回路)	
	けい光燈 天井付 (電池内蔵形) (非常用照明器具)	(誘導灯との兼用器具を含む。)
	けい光燈 壁付	
	けい光燈 角形天井付	
	けい光燈 非常用照明器具 白熱燈組込	(誘導灯との兼用器具を含む。) 位置ボックス2個とする。
	けい光燈 コードペンダント	
	白熱燈 天井付	
	白熱燈 壁付	
	白熱燈 天井付 (発電機回路)	
	白熱燈 壁付 (発電機回路)	
	白熱燈 天井付 (非常用照明器具)	(電池内蔵形又は電池別置形誘導灯) との兼用器具を含む。
	白熱燈 壁付 (非常用照明器具)	(電池内蔵形又は電池別置形誘導灯) との兼用器具を含む。
	階段通路誘導灯	
	避難口誘導灯 廊下通路誘導灯	
●	埋込タンプラスイッチ 1P 10A × 1 (連用形)	15A以上は、傍記による。
● <sub>2</sub>	埋込タンプラスイッチ 2P 10A × 1 (連用形)	15A以上は、傍記による。
● <sub>3</sub>	埋込タンプラスイッチ 3W 10A × 1 (連用形)	15A以上は、傍記による。

記号	名称	備考
● 4	埋込タンプラスイッチ 4 W10A × 1 (連用形)	15A以上は、傍記による。
● L	埋込タンプラスイッチ 1 P10A × 1 パイロットランプ付 (連用形)	15A以上は、傍記による。
● WP	埋込タンプラスイッチ 1 P10A × 1 (防水形)	15A以上は、傍記による。
● EX	埋込タンプラスイッチ 1 P10A × 1 (防爆形)	15A以上は、傍記による。
● P	プラスイッチ	
● R	リモコンスイッチ	
● RL	リモコンスイッチ パイロットランプ付	
○	セレクタースイッチ	回路数は、傍記による。 傍記しは、パイロットランプ付を示す。
▲ A	リモコンリレー	
▲▲▲	リモコンリレー集合体	リレー数は、傍記による。
● A	自動点滅器	容量は、傍記による。
—●—	調光器	容量は、傍記による。
○×	天井コンセント 2 P15A × 1 (抜け止め形)	2個以上は、傍記による。
○△	床コンセント 2 P15A × 1	2個以上は、傍記による。
○○	壁付コンセント 2 P15A × 2 (連用形)	1個又は3個以上は、傍記による。
○ 20A	壁付コンセント 2 P20A × 1	20A以上は、傍記による。 プラグ付きとする。
○ 3P	壁付コンセント 3 P15A × 1	3極以上は、傍記による。 プラグ付きとする。
○ E	壁付コンセント 2 P15A × 1 接地局付	プラグ付きとする。
○ WP	壁付コンセント 2 P15A × 1 (防水形)	(プラグ不要とする。)
○ FC	ファンコイル用壁付コンセント 2 P15A × 1 接地局付 (ツイストロック形)	(プラグ不要とする。)

記号	名称	備考
(○) EX	壁付コンセント 2P 15A×1 (防爆形)	プラグ、キャップ付とする。
(○) T	壁付コンセント 2P 15A×1 (ツイストロック形)	プラグ付きとする。
(○) ヌ	壁付コンセント 2P 15A×1 抜け止め形	
(○) (○)	非常コンセント箱 埋込形	(II-8図) (消防法によるもの)
(○) ET	壁付コンセント 2P 15A×1 及び接地端子付 E T X 1	
(機器)		別途
(M)	電動機	別途
(H)	電熱器	別途
(∞)	換気扇	別途
(T)	サーモスタット	別途
(H)	ヒューミディスタット	別途
(≈)	整流器	容量は、傍記による。
(II)	蓄電池	容量は、傍記による。
(SV)	電磁弁	別途
(MV)	電動弁	別途
(S)	開閉器箱	極数、容量、ヒューズ容量、しゃ断電流容量は、傍記による。
(S)・(S)	電流計箱付開閉器 電磁開閉器	
(○)B	電磁開閉器用押釦	傍記しは、パイロットランプ付を示す。
(○)F	フロートスイッチ	別途
(○)LF	フロートスイッチ電極	別途 (電極数を傍記する)

記号	名称	備考
○P	圧力スイッチ	別途
□B	配線用しや断器箱 (モータープレーカー)	極数、フレーム大きさ、定格電流、しや断電流容量は、傍記による。
□B	電動機用配線用しや断器箱	極数、フレーム大きさ、電動機容量、しや断電流容量は、傍記による。
WH	電力量計 (箱入又はフード付)	集合計器箱の場合は数を傍記する。
○L	電流制限器	電流は、傍記による。
□L	電流制限器 (箱入)	電流は、傍記による。
○G	漏電警報器	
○F	漏電火災警報器	(消防法によるもの)
○T B	ベル変圧器	容量、二次電圧は、傍記による。
○T R	リモコン変圧器	容量、二次電圧は、傍記による。 漏れ形の場合はJを傍記する。
(盤)		
■	電燈分電盤	二重枠のものは、耐熱保護とする。
×	動力制御盤	
△	電力分電盤	
(避雷針)		
○	避雷計 (突針)	立面図用
—	避雷導線	材料の種類、大きさは、傍記による。 接続点
—	接地	材料の種類は、傍記による。
○×	接地抵抗測定用端子	
□×	接地用端子箱	形式は、傍記による。

記号	名称	備考
(配管配線)		直角引込み、直角 (1) 斜めの直角 (1)
— — — — —	天井いんぺい配線	
— — — — —	床いんぺい配線	
-----	露出配線	
// 1.6(19)	I V 1.6×2本 鋼製電線管(19)	電線太さ、本数、電線管太さは、例示とする。
// 1.6(VE16)	I V 1.6×2本 硬質ビニル電線管(16) 耐衝撃性の場合は(H I V E)	電線太さ、本数、電線管太さは、例示とする。
// 1.6(F <sub>2</sub> 17)	I V 1.6×2本 二種金属製可とう電線管(17)	電線太さ、本数、電線管太さは、例示とする。
— C (19)	電線の入っていない鋼製電線管(19)	電線管太さは、例示とする。
立上り		
素通し		
引下げ		
— ┌	接地	同一階の立上り及び引下げは、表示されていない。 配管太さ、電線太さ、本数は、傍記による。
J	ジョイントボックス	種別は、傍記による。
□	プルボックス	種別は、傍記による。
○	VVF用ジョイントボックス	傍記 t は、端子付を示す。
△	受電点、引込口	
I V	600V ビニル絶縁電線	
H I V	600V 二種ビニル絶縁電線	
T I V	通信用屋内2コよりビニル電線	
T I V F	通信用屋内ビニル平形電線	

記号	名称	備考
SWVP	局内ビニル絶縁ビニルシース ケーブル	普通の検査線 (I)
ECX	ポリエチレン高周波同軸ケーブル	普通の検査線 (I)
MVVS	ビニル絶縁ビニルシース マイクロホンコード	市販 品種 (886) (I)
CPEV	市内対ポリエチレン絶縁ビニル シースケーブル	市販 品種 (I)
CCP-P	市内ユニット星色別ポリエチレン 絶縁ポリエチレンシースケーブル	市販 品種 (I)
VVF	600V ビニル絶縁 ビニルシースケーブル 平形	太さ、心線数、条数は、傍記による。
VVR	600V ビニル絶縁 ビニルシースケーブル 丸形	太さ、心線数、条数は、傍記による。
CV	架橋ポリエチレン絶縁ビニル シースケーブル	電圧種別、太さ、心線数、条数は、傍記による。
CVV	制御用ビニル絶縁ビニルシース ケーブル (ジャケット形)	市販 品種 (I)
CVVS	制御用ビニル絶縁ビニルシース ケーブル (ジャケット形シールド付)	市販 品種 (I)
FP	耐火電線	840°C30分の耐火試験に合格したものとする。
HP	耐熱電線	380°C15分の耐火試験に合格したものとする。

# 通 信 設 備

記 号	名 称	備 考
(電話)		
	内線電話機	
	ボタン電話機	
	集合保安器箱（箱のみ）	回線数は、傍記による。
	転換器	
	両切転換器	
	端子盤	対数（実装／容量一列数）は、傍記による。
	本配線盤	対数（実装／容量一列数）は、傍記による。
	中継台（手動交換機を含む）	
	自動交換機	
	ボタン電話主装置	形式は、傍記による。
	電話交換機用電源装置	
	床付電話用アウトレット	
	壁付電話用アウトレット	
(一般警報装置)		
	警報押ボタン	フットレールスイッチ、フロアスイッチ、ドアスイッチは傍記する。
	警報ベル	
	警報ブザー	
	警報受信盤	

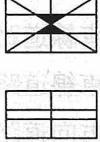
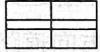
記号	名称	備考
(電気時計)		
	子時計	
	子時計用アウトレット	
	スピーカ付子時計	
	時報子時計	
	親時計	
	親時計 モニター組込みのもの	
	時報ベル	
	時報ブザー	
(拡声・インターホン)		
	スピーカ	
	スピーカ用アウトレット	
	ホーン形スピーカ	
	床付マイクロホンジャック	
	床付スピーカジャック	
	壁付マイクロホンジャック	
	壁付スピーカジャック	
	音量調整器	
	ラジオアンテナ	
	増幅器	

記号	名称	備考
RM	遠隔操作器	
(t)	電話機形インターホン子器	
(t)	電話機形インターホン親器	
(•)	拡声形インターホン子器	
(•)	拡声形インターホン親器	
(t)	壁付電話機形インターホン子器	
(t)	壁付電話機形インターホン親器	
(•)	壁付拡声形インターホン子器	
(•)	壁付拡声形インターホン親器	
(呼出装置)		
[●]	押ボタン（壁付）	2個以上のボタン数は、傍記による。
[●]	押ボタン（卓上）	2個以上のボタン数は、傍記による。
[○]	ベル	
[I]	チャイム	
[□]	ブザー	
(出退表示装置)		
[■■■]	出退表示器	窓数は、傍記による。
[●]	出退表示スイッチ	
[●●●]	出退表示スイッチ盤	スイッチ数は、傍記による。

記号	名称	備考
(テレビジョン)		
T	テレビジョンアンテナ	VHF、UHF、素子数は、傍記による。
△	増幅器	
○	2分配器	
○=	4分配器	
○○	2分歧器	
○○=	4分歧器	
○	分波器、混合器	
○○	直列ユニット 75Ω	
○-	直列ユニット 300Ω	
○○	直列ユニット 75Ω、300Ω	
R	終端抵抗	
[ ]	機器収容箱	
(火災報知装置)		
△	差動式スポット型感知器 2種	1種の場合は、傍記による。
△-	差動式スポット型感知器 2種小屋裏、天井裏	1種の場合は、傍記による。
△○	差動式スポット型感知器 2種埋込形	1種の場合は、傍記による。
△	定温式スポット型感知器 1種	特種の場合は、傍記による。
△-	定温式スポット型感知器 1種 小屋裏、天井裏	特種の場合は、傍記による。
△○	定温式スポット型感知器 1種防水用	特種の場合は、傍記による。

記号	名称	備考
	定温式スポット型感知器 1種耐酸形	特種の場合は、傍記による。
	定温式スポット型感知器 1種耐アルカリ形	特種の場合は、傍記による。
	定温式スポット型感知器 1種防爆形	特種の場合は、傍記による。
	煙式感知器 2種	1種の場合は、傍記による。
	煙式感知器 2種小屋裏、天井裏	1種の場合は、傍記による。
	煙式感知器 2種埋込形	1種の場合は、傍記による。
—	空気管	貫通個所を示す。
-----	空気管 小屋裏、天井裏	
	差動式分布型感知器の検出部	種別は、傍記による。
	回路試験器	
	P型発信器	級別は、傍記による。 傍記Eは、防爆型を示す。
	P型発信器 屋外用	級別は、傍記による。
	火災警報ベル	
	火災警報ベル 屋外用	
	受信機	他の設備と連動する場合
	受信機	
	副受信機（表示器）	
	表示燈	
	非常放送移報器	
	消防装置移報器	

記号	名称	備考
[R] H	消火栓移報器	
[R] D	防火戸排煙等移報器	
[T]	差動スポット試験器	個数は、傍記による。
○	終端抵抗器	
(P) ○ (B)	総合盤	
[P] ○ [B]	総合盤	屋内消火栓箱組込み
— — —	火災報知設備警戒区域境界線	
○	火災報知設備警戒区域番号	上部に必要事項、警戒区域番号を表わす場合もある。
(非常警報装置)		
(F)	非常用押ボタン	
(ET)	111	番号は、傍記による。
(B)	非常ベル	
E P	操作装置	
○	表示盤	
— — —	非常警報設備報知区域境界線	
△	非常警報設備報知区域番号	
(消火設備)		
(E)	起動押ボタン	傍記Eは、防爆形を示す。
(E)	起動押ボタン 防水用	
(M) ▲	モータサイレン	別途

記号	名称	備考
(B)	警報ベル	
(B <sub>2</sub> )	警報ブザー	
	制御盤	
	表示盤	窓数は、傍記による。
	表示燈	
	始動表示燈兼用形表示燈	
(防災設備)		
(S)	煙式感知器 3種 (建築基準法によるもの)	
(C)	熱式感知器 (建築基準法によるもの)	種別は、傍記による。
(ER)	自動閉鎖機構 (防火戸)	
(SS)	自動閉鎖機構 (防火シャッタ)	別途
	自動閉鎖機構 (防火ダンパ)	別途
	自動開放機構 (排煙ダンパ)	別途
	連動制御器	
	連動制御器 (操作部を有するもの)	

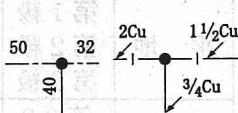
# 屋外設備

記号	名称	備考
(屋外装置)		
	屋外燈	
	コンクリート柱	長さ、設計荷重は、傍記による。
	木柱	注入剤、長さは、傍記による。
	支線	太さは、傍記による。 ガードを必要とする場合は、特記による。
	支柱	(本柱と同材質とする)
	架空電線路	電圧、太さ、条数及び電線種別は、傍記による。
OW	屋外用ビニル絶縁電線	
2 DV	引込用ビニル絶縁電線 2コより	
3 DV	引込用ビニル絶縁電線 3コより	
OE	屋外用ポリエチレン絶縁電線	
	地中電線路	電圧、ケーブル種別、太さ、心数及び条数、保護材は、傍記による。
VVR	600Vビニル絶縁ビニルシースケープル 丸形	
CVV	制御用ビニルケーブル (ジャケット形)	
CVVS	制御用ビニルケーブル (ジャケット形シールド付)	
CV	架橋ポリエチレン 絶縁ビニルシースケープル	
CVT	架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケープル トリプレックス形	
CE	架橋ポリエチレン絶縁ポリエチレンシースケープル	
CPEV	市内対ポリエチレン絶縁ビニルシースケープル	

記号	名称	備考
C P E E	市内対ポリエチレン絶縁ポリエチレンシースケーブル	
C C P - P	市内ユニット星色別ポリエチレン絶縁ポリエチレンシースケーブル	
T O V	通信用屋外2コよりビニル電線	
M	マンホール	形式は、傍記による。
H	ハンドホール	形式は、傍記による。
G P	配管用炭素鋼钢管（黒管）	
V E	硬質ビニル電線管	
V P	硬質塩化ビニル管	

# 給水排水衛生、空調設備

(配 管)

種 別		記 号	備 考
共 管の太さ 及 び 種類		<p>管の太さ又は種類を示す場合は、管の太さを表わす文字又は管の種類を表わす記号を管を表わす線の上に沿わせ、図の下又は左から読めるように図示するか、引出線を用いて図示する。</p> <p>管の太さ及び種類を同時に示す場合は、管の太さを表わす文字の次に管の種類を表わす記号を記入する。なお管種記号は、必要に応じて記入する。</p>	 <p>管種記号は、次のとおりとする。</p> <p>鋼 管：記号なし      ライニング管：LN      コーティング管：CT      ステンレス管：S      鋸 鉄 管：記号なし      鉛 管：L      銅 管：Cu      ビニル管：V      ポリエチレン管：P      ヒューム管：H      陶 管：T</p>
管の接続状態	接続していないとき	—   —	
	接続しているとき	—   —	
管の立体的 表 示	立 管	○ ○	
	立 上 り 立 下 り 部	—○—	
通 管 の 継 手	フ ラ ン ジ	— + —	特に継手を示す場合に用いる。
	ユ ニ オ ン	—    —	同 上
	T	— + —	同 上
	TY	— + —	同 上
	エ ル ボ	+ —	同 上
	曲 管	+ —	同 上
	満水試験継手	—   □   —	

種別		記号	備考
共通	可撓継手	—□—	（i）
	防振継手	—○—	（ii）
	ボールジョイント	—●—	（iii）
管の固定		—×—	（iv）
衛生	給水管	— —	ただし、鉄管の場合は — —
	井水	— —	ただし、鉄管の場合は — —
	給湯管	送り —   —	
		返り —   —	
	排水管	— —	ただし、鉄管の場合は ヒューム管の場合は — —
	通気	— — —	
消火管	屋内及び屋外 消火栓管、連結送水管並び に連結散水管	—●—	ただし、鉄管の場合は —●—

## (配管)

送式火消のやで配水栓一式(S)

種別		記号	備考
衛 消火管	スプリンクラー及び泡消火管	—S— —F—	
	ハロゲン化物消火管	—HL—	
	粉末消火管	—D—	
生 ガス管	都市ガス	—G—	ただし、鉄管の場合は—G—、ガス配管のみを示す図面の場合はGを省略する。
	液化石油ガス	—PG—	ガス配管のみを示す図面の場合はPGを省略する。
空 高圧蒸気管	送り	///—///	
	返り	--//---//--	
	送り	—//—//—	
	返り	--//---//--	
低圧蒸気管	送り	—/—/—	ただし、低圧蒸気直接暖房のみを示す図面の場合は斜線を省略する。
	返り	--/---/—	同上
冷却水管	送り	—CD—	
	返り	----CDR----	
冷水管	送り	—C—	
	返り	----CR----	
温水管	送り	—H—	ただし、温水暖房のみを示す図面の場合は文字を省略する。
	返り	----HR----	同上
冷温水管	送り	—CH—	
	返り	----CHR----	
膨張管		----E----	

## (配 管)

種 别			記 号	备 考	
空 指 調	給 油 管	送 り	— O —		
	排 気 管	返 し 送り	— OR — AV —	空気抜管を含む。	
	圧 縮 空 気		— A —		
	真 空		— V —		
	酸 素	O <sub>2</sub>	— O <sub>2</sub> —		

(機器及び材料)

種 别	記 号	備 考
埋 設 弁	—○—	バタフライ弁を使用するときは特記する。 この場合、G VをB Vとする。
仕 切 弁	—X— G V	
玉 形 弁	—X— SV	
逆 止 弁	—V—	
コ ツ ク	—X— CK	
安 全 弁 及 び 逃 し 弁	—X—	
減 壓 装 置	—□(R)—	
温 度 調 節 装 置	—□(T)—	同 上
電 動 弁 装 置	—□(M)—	同 上
電 磁 弁 装 置	—□(SV)—	同 上
空 気 弁	—○— A	
压 力 計	—○—	
水 高 計	—○— WG	
連 成 計	—○—	
温 度 計	—○— T	
ス ト レ ー ナ	—○— S	
衡 生	量 水 器 M	
	水 栓 ○(水) ●(湯)	
	洗 浄 弁 ●	
	ボ ー ル タ ッ プ —○—	

## (機器及び材料)

種別	記号	備考
衛生	シヤウヤワ一 散水栓及び靴洗栓 (箱共)	○ —— 記號及 散水栓及 靴洗栓 箱共
	水栓柱	□ —— 水栓柱
	床上掃除口	○ CO —— 床上掃除口
	床下掃除口	CO —— 床下掃除口

## (機器及び材料)

火災報知装置の会議室 案内図

種別	記号	備考
床排水トラップ	○	
排水金物	○	(貯水池類)
トラップ	●	
トラップ栓	□	蓋の有無 管子 (3) 支管の接続方法 (2)
インバート栓	○	蓋の有無 管子 (1)
ため栓	×	(蓋なし)
公共栓	×	
屋内消火栓	△	屋内消火栓箱付き (貯水池)
屋内消火栓 (放水口共)	■	屋内消火栓箱付き (貯水池)
連結送水管放水口	×	放水口格納箱付き
連結送水管放水口	×	放水用器具格納箱付き
屋外消火栓 (地上式)	H	屋外消火栓ホース格納箱付き
屋外消火栓 (組込形)	H	屋外消火栓箱付き
送水口	○	
スプリンクラー、泡及び 連結散水ヘッド	—○—	
ハロゲン化物及び 粉末噴射ヘッド	▽	いんぺい形の場合は、 ▼
一口ガスカラント	+	ゴム管口コックを含む。
二口ガスカラント	×	
水取器	●	
ガスマータ	—GM—	

衛

生

## (機器及び材料)

種別	記号	備考
空調	高圧トラップ装置	図はバイパス管付きを示す。
	低圧トラップ装置	同上
	吸上継手	(付目)
	サイレンサ	(付目)
	ペローズ形伸縮継手	S又はD Sは単式、Dは復式を示す。
	柱形放熱器 同表示形式	細柱形 節数 種別一形 タッピング 20 5-700 20×15
同表示形式	ベースボードヒーター	形式 壁掛形 BW 自立形 BF 種類 温水用一段式 W1H 温水用二段式 W2H 蒸気用一段式 S1H 蒸気用二段式 S2H
	コンベクター	BW W1H-1,100 20×15
同表示形式	コンベクター	形式 壁掛形 CW 自立形 CF 種類 温水用 W 蒸気用 S
		CW W-900 ×210×700 20×15

種 別		記 号	備 考
	ファンコンベクター 同 表 示 形 式		<b>形式</b> 床置き形 FVF 天井つり形 FVC  <b>種類</b> 温水用 W 蒸気用 S
空	ファンコイルユニット 同 表 示 形 式		<b>形式</b> 床置露出形 FR 床置隠ぺい形 FI 天井づり露出形 CR 天井づり隠ぺい形 CI
風 道	空調送気	-S-	風道のみを示す図面の場合は、Sを省略する。
	同上断面	矩形  円形	
風 道	空調還気	-R-	風道のみを示す図面の場合は、Rを省略する。
	同上断面	矩形  円形	
風 道	外気又は 換気送気	-OA-	
	同上断面	矩形  円形	
風 道	排 気	-E-	
	同上断面	矩形  円形	

## (機器及び材料)

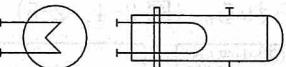
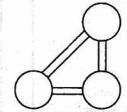
種 別		記 号	備 考
空 調	排 煙		
	排煙風道 同上断面	矩形  円形	
	吹出 口 (壁付)		
	同 上 (天井付)		
	吸込 口 (壁付)		
	同 上 (天井付)		
	ダ ン パ 一		風量調節ダンパーはVD、 防火ダンパーはFD、 防煙ダンパーはSFD
	モ ー タ ダ ン パ 一		
	外 気 取 入 ガ ラ リ		
	排 気 ガ ラ リ		
	た わ み 繼 手		
	点 検 戸		
	排 煙 口 (壁付)		SM-W×H W巾 (mm) H高さ (mm)
	排 煙 口 (天井付)		SM-W×H Wよこ (mm) Hたて (mm)
	コイル (加熱)		
	同 上 (冷却)		
	コイル (加熱冷却)		
	サー モ ス タ ッ ト		
	ヒューミディスタット		
	換 気 扇		

## (機器及び材料(説明用))

名称	区分	略 図	種 别 記 号
水 ろ 過 水 器			(WF)
ガス湯沸器			(GH)
ポンプ			(Pw) 水 ポ ン プ (Po) 油 ポ ン プ (Pv) 真空給水ポンプ
槽			(Tw) 受水槽 (Twh) 高置水槽 (TwR) 減圧水槽 (Te) 膨張水槽 (To) 貯油槽 (Tos) オイルサービスタンク
槽			(Ths) 貯湯槽
管 寄 せ			(Hs) 蒸気管寄せ (Hws) 冷温水管寄せ(往) (Hws) 冷温水管寄せ(還)

## (機器及び材料(説明用))

量取交換装置目次 (8)

名称	区分	略 図	種別記号
ボイラー		 	B <sub>s</sub> 蒸気ボイラー B <sub>w</sub> 温水ボイラー
熱交換器			HE
冷凍機		  	R <sub>R</sub> 往復動冷凍機 R <sub>O</sub> 遠心冷凍機 R <sub>A</sub> 吸収冷凍機

(機器及び材料(説明用))

名称	区分	略 図	種 别 記 号
空 気 調 和 機			(AC <sub>P</sub> ) パッケージ形 空気調和機
			(AC <sub>U</sub> ) ユニット形 空気調和機
空 気 清 净 装 置			(AF <sub>U</sub> ) ユニット過濾器 (AF <sub>R</sub> ) 自動卷き取り材 (AF <sub>E</sub> ) 集電装置 (AF <sub>E</sub> ) 集じん器
冷 却 塔			(CT)
送 風 機			(F <sub>s</sub> ) 給気用 (F <sub>e</sub> ) 排気用 (F <sub>r</sub> ) 排煙用

## 別表

## 用地実測図表示記号

区分	記号		記号の表示の方法又は図例
	形状及び大きさ	線幅及び線色	
土地の境界標			
イ 石 杭		黒 0.15	
ロ コンクリート杭		黒 0.15	
ハ コンクリート杭 (土地改良)		黒 0.15	
ニ プラスチック杭 (用地境界仮杭)		黒 0.15	
ホ プラスチック杭 (用地境界仮杭の控)		黒 0.15	
ヘ 仮杭の控杭		黒 0.15	
ト 木 杭		黒 0.15	
チ 鉛		黒 0.15	
リ 刻 印		黒 0.15	
ヌ ペイント		黒 0.15	
木 造		橙 0.15~0.35	外壁は実線、屋根等は点線
非 木 造		橙 0.35	外壁は実線、屋根等は点線
主要構造物・地形		茶 0.15~0.35	
配電線路	E ... (電柱番号) 	茶 0.15	柱の正位置を表示する

(注) 本欄に記載のないものは、用地調査等業務委託共通仕様書「別記2用地実測図表示記号」に記載のとおり。

## 別記様式第1号

## 用地調査等業務週報

業務名						
履行期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日					
期間						
月 日(曜日)	業務及びその内容			その他必要事項(業務場所等)		
月 日( )						
月 日( )						
月 日( )						
月 日( )						
月 日( )						
月 日( )						
月 日( )						
	調査職員	管理技術者				

打ち合せ内容は、業務打合せ簿（別記様式第2号）による。